

学校長挨拶



めざす学校像
「明日が待たれる学校づくり」
学校教育目標

やさしく（徳）、かしこく（知）、たくましい（体）岬の子の育成



足摺岬小学校ホームページへアクセスいただき、ありがとうございます。

本校は、四国最西南端土佐清水市の突端足摺岬の地にあり、気候は1年を通して温暖で、教室の窓からは太平洋の光り輝く紺碧の海と、緩やかに弧を描く水平線が一望できる豊かな自然の中で、上級生は下級生をいたわり、下級生は

上級生の姿を手本として、子どもたちは、明るくのびのびと学校生活を送っています。

校区は、足摺地区と松尾地区（平成16年4月に土佐清水市立松尾小学校と統合）の2地区となっており、平成28年度は、全校児童数20名（新入生1名）、特別支援学級を含む4学級（完全複式）でスタートいたしました。

本校児童の教育に携わる全ての教職員は、子どもたちの明るい笑顔や輝く瞳がこれからも決して曇ることのないよう、この岬の子らに「実生活で生きて働く力（学力）」をはぐくむことをねらいとして、「複式授業のスタンダード」（学習リーダーや学習進行カードの活用等）に基づく子どもが主体となった授業づくりや自己有用感を高める絵画・造形教育、地区祭りでの舟唄や和太鼓演奏等による伝統文化の継承など、小規模校、少人数の利点を生かした足小ならではの特色ある教育活動を展開しています。

今年度も、朝から子どもたちの明るい挨拶と笑い声が響き合い、係わる全ての人々が幸せを感じられる「明日が待たれる学校づくり」めざして、保護者・地域の方々のご協力を得ながら、全教職員が、「チーム足小」を合い言葉に、これら諸教育活動に力を尽くして参ります。



どうぞ、本校教育活動への変わらぬご理解と、ご支援をよろしくお願いいたします。

平成28年 4月 足摺岬小学校長